



未来の企業応援セミナー in 近畿

中小企業・小規模事業者を応援する「未来の企業応援セミナー in 近畿」が、12月4日(水)、朝日生命ホールで開かれた。中小企業庁からの各種施策説明や、10月17日(木)にオープンした中小企業・小規模事業者の未来を応援するサイト「ミラサポ」(<http://www.mirasapo.jp/>)を活用したビジネス創造の可能性について、経営者と企業の相談や経営指導に当たっている専門家がパネルディスカッションを展開。経済の上向きが伝えられているときだけに会場は官民の関係者の熱気につつまれ、中小企業が日本経済を牽引しようと盛り上がった。

主催：全国地方新聞社連合会
後援：近畿経済産業局、大阪府商工会連合会、大阪商工会議所、大阪府中小企業団体中央会、大阪府商店街振興組合連合会、中小機構 近畿、大阪府

特別講演

「自立的で質の高い企業づくり」



梅南鋼材株式会社代表取締役
堂上 勝己氏

「自立的」とは価格決定権を持つことです。「質の高い」とは全社一丸体制。この2つを目指さない企業はこれからは生き残れないと思う。

たとえ下請けであっても価格や技術、サービス、製品の内容に主導権を持つ企業—そのきっかけになったのは新卒採用です。2004年に初めて1人採用して、その後、毎年何人か採用しておりますが我々の会社に入ってくるのは地元の普通科高校卒の、ものづくりの全くの素人です。新入社員に先輩社員がいろいろ教えているうちに連帯感が生まれ、ものづくりのアイデアも出てくるんですね。新しいものにチャレンジしていくことが社内に定着して新製品の開発が続きました。おかげで鋼材と加工品の販売比率は8対2だったのが、いまは逆転しています。

私は新卒採用は間断なき変革の原動力だと思います。将来に向かってどうありたいというビジョンを持ち、どういう人材を育てていくのが経営者の本来の仕事だと思う。社員は「人手」ではない、「人財」です。当社では経営方針を毎年全社員で見直しに当たります。

経営状態も全社員に公開しています。「君ががんばってくれたからこれだけの利益が出た。もし君が失敗したらこれだけのもんが減るんやで」などと説明します。経理の公開には躊躇(ちゅうちゅう)するところもありましたが、おかげで全社一丸体制ができました。要は社員との信頼関係を築くための経営者の覚悟だと思う。人口減少は間違いなくやってきます。大量に物が売れる時代ではなくなる。高く買ってもらえる製品やサービスを提供する時代です。これからは中小企業の出番です。

大阪で大手コンピュータ会社に勤めていたので自分の経験を生かせる会社を作りました。システム開発、ウェブ制作、CM撮影、動画制作などを行っております。お客さまのいろいろな要望に添えているうちに企画、制作、運用から人材派遣、電気通信まで現在4社を運営しています。



株式会社ディプロム
代表取締役
貴島 清美氏

森本 最初に自己紹介を兼ねて現在どんなことをやっておられるかをお話しください。

中小企業・小規模事業者と支援機関の今

「未来に挑戦する中小企業・小規模事業者と支援機関の連携」

パネルディスカッション

中小企業・小規模事業者施策のベースになっている中小企業基本法の基本理念は「独立した中小企業者の自主的な努力を助長する」となっております。つまり「成長発展を目指して自ら

「中小企業・小規模事業者政策の動向」

倉科豊明 中小企業庁経営支援部経営支援課企画官

中小企業・小規模事業者施策のベースになっている中小企業基本法の基本理念は「独立した中小企業者の自主的な努力を助長する」となっております。つまり「成長発展を目指して自ら

前向きにがんばる人を助けよう」というわけです。

①小規模事業者、商店街の応援
②新たなチャレンジの支援
③資金調達の環境整備の3つです。

であります成長戦略では中小企業が大きなウェイトを占めています。その施策は大きく分けて

1つ目ですが小規模事業者や商店街は地域と密着しております



リバティ・フィッシュ株式会社
代表取締役
石丸 博士氏

針に絶えず新しいものを追いかけていて、大手が手を出さないような技術を中心にウェブ系のサイトの構築をやっています。

尾上 私は2003年から豊中商工会議所で中小企業の経営革新、創業の支援をしています。経営者の方が相談にいられた時は、経営ビジョン・経営理念を確立してもらうように



近畿大阪銀行 営業統括部
ソリューション営業室スーパーバイザー
野村 建氏

野村 我々地方銀行は地域密着型金融をいかに進めるかが大きな命題です。当行では各営業店からの情報はソリューション営業室に一極集積され、それを専門家が、仕分けして企業のラ



豊中商工会議所
創業・経営専門相談員
尾上 康之氏

らっています。

お話ししています。また確立していない時は、一緒に考えるお手伝いをしています。私たちは「笑顔と希望をビジョンに支援をしています」。

「ミラサポを活用したビジネス創造の可能性とは」



森本 ミラサポに
能力、提言などがあ
お願ひします。

イフスタイルに合った創業、新規事業、事業再生、ビジネスマッチング、事業承継、海外展開などの支援にあたっています。

森本 ミラサポの一つの目的は女性経営者を育成することです。貴島さんはAPECの女性経営者の会に出られていますよね。

尾上 経営戦略の
みを生かして成長
業を展開すること
め、自社の強みを
する市場を見極め
實際これが大変難
ポの中には、ミラ
ティという交流サ
す。私も実施して
が、強みと考える
アイデアに関して
と、専門家や関心
ら反応があり、戦
ることがあります
野村 ミラサポは
経営革新、創業、
ど幅広い経営課題
ができると思う。
も機能を十分發揮
会員を増やすこと
は我々支援機関が
と思っております
営相談の傾向とし
ついでに相談が多
小企業支援施策があ

施策説明



<https://www.mirasapo.jp>

して、ここが元気になることは雇用促進などにつながる。商店街を活性化するための自立支援を進めていく。就業しない若者が問題になっておりますが彼らが働くような環境づくり、また結婚、出産などでリタイアした人が再度就職するための支援などをを行います。ミラサポを中心とする専門家による支援体制を

強化、認定支援機関のいろいろな相談、新しいチャレンジの2つ目ですが前高促進するために、補助金があります。その展開ですね。その展開を海外に10カ所た。海外展開にはポイント、取引先を海外とありますが、ホームページを整備し現物というわけです。日本は新しい企業が出てきません。欧米業率が非常に低い。がどんどん出てくるの活力も出てきます。ところを高めていく補助金があります。参加する中小企業を陳代謝を促進しようです。一方で古い企